

シールを開けたとき、違いがわかる。



ご存知でしたか？

「タッパー」「タッパーウェア」と呼べるのは、
タッパーウェア社の製品だけ。

1946年にアメリカで誕生したタッパーウェアは、
いまや世界100カ国以上で愛されるグローバルブランド。
フレッシュで快適な暮らしのために、
価値ある本物の「タッパーウェア」をどうぞ。



優れた製品をいつもグッド・コンディションで。
そうした品質へのこだわりから、
タッパーウェアブランズ・ジャパン株式会社では
独自の品質保証制度を設けています。

現在、100カ国以上で愛用されているタッパーウェア製品は、世界共通の品質基準に基づき製造されています。生産拠点は諸条件により、生産時点でもっとも適した国が選択されますので、同じ製品でも生産時期によって原産国が異なる場合があります。製品に封入されている品質ラベルでご確認ください。

なお、原産国にかかわらず、日本で販売している製品につきましては、製品もしくは原料が日本国の安全基準を満たしていることを確認しており、自社の品質保証部で最終品質検査を実施しています。常に、密封力、デザイン性、安全性、耐久性のすべてにおいて、グレードの高い製品をお届けしております。

便利なシールで「しっかり密封」

タッパーウェアでは、密封容器のフタをシール(seal=密封)と呼び、シールと本体とのかみ合わせによって密封力を生み出します。ここでは代表的なシールの正しい閉め方と開け方をご紹介します。



丸型シール



1. 手前でシールの溝と本体のフチをかみ合わせます。
2. フチをしっかり押さえながら、シールのフチに沿ってぐるりとかみ合わせ、最後はシールをかぶせるようにはめ込みます。
3. フチに浮きがないか確認後、シールの中心を押しながらフチの一部を少し持ち上げ、空気抜きをして閉めると水もれ防止構造*になります。

*逆さにしても水がもれない構造。



クイックシール ワンタッチシール



マキシデコレーターなどのクイックシール

1. シールを本体の上へのせ、シールの中心を押すと閉まります。
2. シールのフチが浮いていないか確認します。

- 開ける時は、右図のように片手でシールの中心部を押しながら、もう一方の手でシールのフチを引き上げます。



キャニスターのワンタッチシール



角型シール

- 開ける時は、1か所からめくり上げず、4つのカドを1つずつはずします。



1. シールを本体にのせ、カドを1か所かみ合わせます。



2. フチを押さえながら閉めていき、次の2か所のカドをしっかりとめ込みます。



3. 最後のカドはシールをかぶせるようにはめ込みます。



MMシリーズシール

- 開ける時は、両側の凸部をはずしてからシールを持ち上げます。



1. 本体片側の口元の切れ込みと、シールの凸部をかみ合わせます。



2. フチを押さえながらシールに沿って閉めていき、もう片方のシールの凸部をかみ合わせます。



3. フチに浮きがないか確認後、シールの中心を押しながらフチの一部を少し持ち上げ、空気抜きをします。



品質保証

タッパーウェアブランド・ジャパン株式会社が日本国内で取り扱った製品について、正しくお取り扱いいただいた上で、万一製品の機能が損なわれた場合は、当社の品質保証基準に従い、破損部分の無償交換を含む保証を行いません。交換内容については、破損部分と同一の部品、もしくはそれに代わる製品となります。交換の部品は、同色・同デザインをご用意できない場合があります。また、以下のようなケースは、無償交換の対象になりません。

1. **溶け・変形・ゆがみ・ひずみ**…製品の耐熱温度を超える使用、発酵性食品によるガスや温度変化によって生じた容器内外の圧力差によるもの。
2. **傷・えぐれ**…刃物など金属や硬いものの使用によって生じたもの。
3. **製品を落としたり、ぶつけたりして生じたひび・かけ。**
4. **誤った方法で液体を凍らせて生じたひび・かけ。**
5. **着色・着臭**…食品中の色素や成分、保存条件などによって、色やにおいがついたもの、およびお手入れ不足による汚れやにおい。
6. **紫外線により生じたひび・かけ、変色** (屋外や、屋内でも窓際など日光があたる場所で長時間使用した場合など)。
7. **経年変化**=時間の経過によって変化したり、樹脂の柔軟性が失われたことによって生じた損傷。
8. **虫やねずみなどが、かじるなどして生じた損傷。**
9. **地震や火災などの災害によって生じた損傷。**
10. **低温(60度前後)洗浄コース以外の自動食器洗浄機使用による、傷、変形、破損、かん合不良。**

注) 下記のように無償交換とならない製品があります。

- ① 海外で購入した製品。海外のお土産としてもらった製品。
 - ② 業務用に使用した製品。
 - ③ 品質保証の対象外の製品(キャスター付パレットなど。)※消耗品(パッキン、ボタン、ゴム足など)は品質保証の対象にはなりません。
- * 入会者を対象としたプロモーション品(プレゼントまたは販売した製品)など、一部品質保証の内容が異なるものがあります。

部品の有償提供

一部の製品については、有料にて部品をご購入いただけます。購入可能な部品や価格、デザインや色について詳しくは担当メンバーにご確認ください。

耐熱温度について

タッパーウェアの耐熱温度は製品により異なります。包装袋／ラベルの表示、または取扱説明書でご確認ください。

- 食品は十分に冷ましてから入れてください。
- 火のそばや熱い鍋などの近くに置かないでください。軟化または変形することがあります。

お手入れについて

- プラスチック製品は油汚れが浸透しやすいため、汚れを放置しておくとう樹脂に浸みこんで取れなくなることがあります。きれいな洗浄液・スポンジで、使用後は早めに丁寧に洗ってください。

※ 洗いが不十分だと付着した油分が酸化してべとつき汚れとなることがありますが、初期の状態なら、台所用漂白剤を薄めた液にしばらく浸けてから、丁寧に洗い、よく水洗いすればきれいになります。

- クレンザー、たわし、ナイロンたわしなどは傷の原因になりますので、ご使用にならないでください。
- 自動食器洗浄機ご使用の場合は、低温(60度前後)洗浄コースのみ使用可能です。(なお耐熱温度の高いタッパーウェア2000などは通常コースで使用できます。)
※ 食器洗浄機の説明書をよく確認した上ご使用ください。
※ 食器乾燥機の使用はお避けください。(自動コースの自動乾燥も含む)

保管について

シール(フタ)を閉めたまま保管すると、食品のにおいがこもることがありますのでシールと本体を別々に保管してください。

水もれ防止構造について

- 「丸型シール」は水もれ防止構造なので、正しくシールをすると液体を入れて横にしたり持ち運びする時も安心です。こうした容器は、湿気を嫌う乾物の保存に便利なほか、容器を振って食品を混ぜたり、下味をつけたりといった調理の下ごしらえにも重宝します。

※ 丸型シールでも、一部水もれ防止構造ではないものがあります。総合カタログ等印刷物でご確認ください。

プリント製品を長くお使いいただくために

- プリント部分をナイフ、爪など硬いものでこすらないでください。
- プリント製品を洗剤液の中に長時間浸したままにしないでください。剥がれの原因となります。